

Express5800シリーズ

Global Array Manager *Ver.4.00 / Ver.5.00*

インストレーション マニュアル

商標について

ESMPROは日本電気株式会社の登録商標です。

EXPRESSBUILDERは日本電気株式会社の商標です。

Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Mylexは米国Mylex Corporationの登録商標です。

記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 2000はMicrosoft® Windows® 2000 Server operating system およびMicrosoft® Windows® 2000 Advanced Server operating system、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略称です。

Windows NTはMicrosoft® Windows NT® Server network operating system version 3.51/4.0およびMicrosoft® Windows NT® Workstation network operating system version 3.51/4.0の略称です。

Windows MeはMicrosoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略称です。

Windows 98はMicrosoft® Windows® 98 operating systemの略称です。

Windows 95はMicrosoft® Windows® 95 operating systemの略称です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。

はじめに

本書では、Express5800シリーズにおけるFibre Channelディスクアレイ(ST12000)およびMylexディスクアレイコントローラをOS上で管理・保守するGlobal Array Managerのインストール方法について説明しています。Global Array Manager Server(GAM Server)はFibre Channelディスクアレイ(ST12000)やMylexディスクアレイコントローラが接続されたサーバマシンにインストールします。Global Array Manager Client(GAM Client)はMylexディスクアレイコントローラの監視・管理操作を行うサーバマシンやクライアントマシンにインストールします。SANArray Manager Client(SAM Client)はFibre Channelディスクアレイ(ST12000)の監視・管理操作を行うサーバマシンやクライアントマシンにインストールします。GAM ClientおよびSAM ClientはGAM Serverのインストールされているマシン、インストールされていないマシンどちらのマシンでもインストールが可能です(ただし、GAM ServerとGAM ClientおよびSAM ClientはTCP/IPで接続されている必要があります)。

GAMの機能については、Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)添付のCD-ROM「Mylex Disk Array Controller Management Software」に収録されている「¥JPN¥DOC¥GAM500_J.PDF」を参照してください。

本書の内容は、Windows 2000やWindows NT、Windows 95/98/Meの機能や操作方法について十分に理解されている方を対象に説明しています。Windows 2000やWindows NT、Windows95/98/Meに関する操作や不明点については、各OSのオンラインヘルプなどを参照してください。

なお、Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)およびMylexディスクアレイコントローラ固有の内容についてはFibre Channelディスクアレイ(ST12000)やMylexディスクアレイコントローラに添付の説明書を参照してください。

本文中の記号について

本文中では次の2種類の記号を使用しています。それぞれの意味を示します。



ユーティリティや装置を取り扱う上で守らなければならない事柄や特に注意をすべき点を示します。



知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

目次

1. 概要	7
1.1. <i>Global Array Manager</i> について.....	7
1.2. 主な機能について.....	8
2. <i>GAM Server</i>のセットアップ	9
2.1. <i>GAM Server 4.00</i> 動作環境.....	9
2.2. <i>GAM Server 5.00</i> 動作環境.....	9
2.3. <i>GAM Server</i> をインストールする前に.....	10
2.4. <i>GAM Server</i> のインストール.....	10
2.4.1. <i>GAM Server</i> のインストール手順.....	10
2.4.2. <i>GAM Server</i> の環境設定.....	14
2.5. <i>GAM Server</i> のアンインストール.....	16
2.5.1. <i>GAM Server</i> のアンインストール手順.....	16
3. <i>SAM Client</i>のセットアップ	18
3.1. <i>SAM Client 4.20</i> の動作環境.....	18
3.2. <i>SAM Client 5.00</i> の動作環境.....	19
3.3. <i>SAM Client</i> をインストールする前に.....	19
3.4. <i>SAM Client</i> のインストール.....	20
3.4.1. <i>SAM Client</i> のインストール手順.....	20
3.4.2. <i>SAM Client</i> の環境設定.....	22
3.5. <i>SAM Client</i> のアンインストール.....	23
3.5.1. <i>SAM Client</i> のアンインストール手順.....	23
4. <i>GAM Client</i>のセットアップ	26
4.1. <i>GAM Client 4.00</i> の動作環境.....	26
4.2. <i>GAM Client</i> をインストールする前に.....	26
4.3. <i>GAM Client</i> のインストール.....	28
4.3.1. <i>GAM Client</i> のインストール手順.....	28
4.3.2. <i>GAM Client</i> の環境設定.....	30
4.4. <i>GAM Client</i> のアンインストール.....	31
4.4.1. <i>GAM Client</i> のアンインストール手順.....	31

5. 電源制御抑止ドライバのセットアップ	34
5.1. <i>GAM Standby/Hibernation Lock</i> の動作環境	34
5.2. <i>GAM Standby/Hibernation Lock</i> のインストール.....	34
5.3. <i>GAM Standby/Hibernation Lock</i> のアンインストール.....	35
5.4. 注意事項	36

1. 概要

Global Array Manager(以下「GAM」と記載)は、以下のディスクアレイシステムのコンフィグレーション、イニシャライズ、管理、モニタリング、メンテナンスを行うためのクライアント/サーバアプリケーションです。

- ・ Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)に構成されるディスクアレイシステム
- ・ Mylexディスクアレイコントローラが制御しているディスクアレイシステム

1.1. Global Array Managerについて

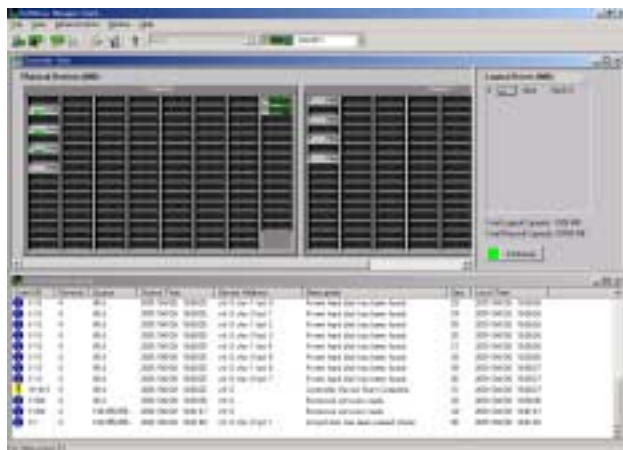
GAMは、Express5800シリーズ上で動作するGAM Serverと、管理コンピュータ上で動作するSAM ClientおよびGAM Clientから構成されます。

GAM Server : Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)やMylexディスクアレイコントローラが取り付けられているExpress 5800シリーズ上で動作し、SAM ClientおよびGAM Clientからの管理を実現します。

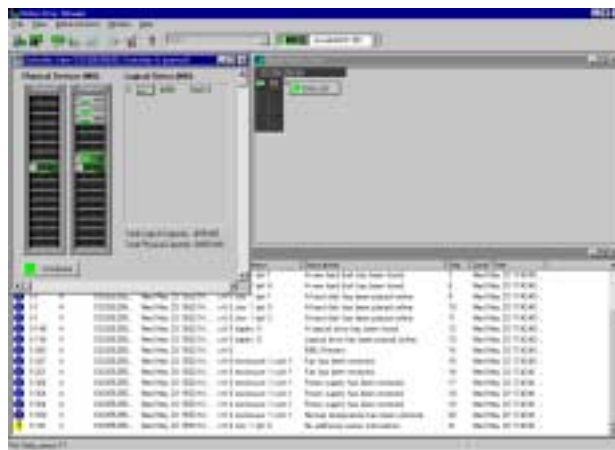
SAM Client : GUIにより、GAM Serverが動作しているExpress5800シリーズに接続されたFibre Channelディスクアレイ(ST12000)をローカルまたはネットワーク経由で管理コンピュータ(Windows 2000、Windows 95/98/Me、またはWindows NT 4.0)から管理します。

GAM Client : GUIにより、GAM Serverが動作しているExpress5800シリーズに接続されたMylexディスクアレイコントローラをローカルまたはネットワーク経由で管理コンピュータ(Windows 2000、Windows 95/98/Me、またはWindows NT 4.0)から管理します。

SAM Client



GAM Client



1.2. 主な機能について

GAMには3つの機能があります。

- ・ **コンフィグレーション機能**

ディスクアレイの設定(コンフィグレーション)や再コンフィグレーションをGAMのRAID Assistを使って容易に行うことができます。

- ・ **モニタリング機能**

GAM Serverはディスクアレイの状況および資源の利用状況についての情報を収集してSAM ClientやGAM Clientに通知します。

SAM ClientおよびGAM Clientは、これらの情報を監視(モニタリング)し、その内容をグラフィカルに表示します。

イベントやエラーは、ログとして決められたファイルに登録されます。また、ESMPRO/Server Agent,ServerManagerと連携することでアラート通報を行うことができます。

- ・ **メンテナンス機能**

SAM ClientおよびGAM Clientは、ディスクアレイシステムをGUIで管理、メンテナンスします。動作中のディスクアレイからハードディスクを取り外す(ハードディスクの切り離しあるいはオフライン)、ハードディスクのリビルド、ホットスペアの選択、ディスクアレイのイニシャライズなどを行うことができます。

上記のGAMの機能については、Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)添付のCD-ROM「Mylex Disk Array Controller Management Software」に収録されている「¥JPN¥DOC¥GAM500_J.PDF」を参照してください。

2. GAM Serverのセットアップ

GAM Serverには、Express5800/100シリーズ対応の**GAM Server 4.00**とExpress5800/300シリーズ対応の**GAM Server 5.00**があります。

2.1. GAM Server 4.00動作環境

GAM Server 4.00が動作するために必要な環境について説明します。

・ ハードウェア

- 本体 : Fibre Channelディスクアレイコントローラ(ST12000)を接続しているExpress 5800/100シリーズまたは、Mylexディスクアレイシステムを構築しているExpress 5800/100シリーズ
- ハードディスクの空き容量 : 2 MB 以上 (インストール時にはさらに4 MB 以上デスク空き容量が必要)



重要

・ PCI Hot Plug機能を使用してシステム動作中にPCIカードの挿抜を行うことができません。PCIカードの挿抜はシステムの電源をいったんOFFにしてから行ってください。

・ ソフトウェア

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows NT Version 4.0
- Mylexディスクアレイコントローラドライバ(Mylexディスクアレイコントローラを接続している場合)
- N8190-100対応ドライバ (Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)を接続している場合)

・ 対応するSAM ClientおよびGAM Client

- GAM Client 4.00
- SAM Client 4.20



ヒント

・ GAM ClientおよびSAM Clientのバージョンはコントロールパネルのアプリケーションの追加と削除で確認できます。

2.2. GAM Server 5.00動作環境

GAM Server 5.00が動作するために必要な環境について説明します。

・ ハードウェア

- 本体 : Fibre Channelディスクアレイコントローラ(ST12000)を接続しているExpress 5800/300シリーズ
- ハードディスクの空き容量 : 10 MB 以上 (インストール時にはさらに4 MB 以上デスク空き容量が必要)

・ ソフトウェア

- Microsoft Windows 2000
- N8190-100対応ドライバ (Fibre Channelディスクアレイ(ST12000)を接続している場合)

・ 対応するSAM Client

- SAM Client 5.00



ヒント

・ SAM Clientのバージョンはコントロールパネルのアプリケーションの追加と削除で確認できます。

2.3. GAM Serverをインストールする前に

GAM Server をインストールするときは、次に示す事柄を準備しておく必要があります。

- ・ 制御の対象となるアレイコントローラ/アレイ装置が取り付けられていること。
- ・ Administrators グループでログオンしていること。
- ・ Windows 2000 または Windows NT の TCP/IP の設定が終了していること。
- ・ システムのアップデートが終了していること。
- ・ インストール/アンインストール時は、SNMP サービスが停止していること。
- ・ Mylex ディスクアレイコントローラが接続された装置では DAC ドライバ(dac2nt4.sys または dac2w2k.sys)が組み込まれていること。
- ・ Fibre Channel ディスクアレイ(ST12000)が接続された装置では N8190-100 対応ドライバが組み込まれていること。

2.4. GAM Serverのインストール

GAM Serverのインストール方法について説明します。

GAM Serverのインストール手順の図中のx.xxはバージョンを表し、インストールするGAM Serverのバージョンによって表示される内容が異なります。



- ・ 1つのシステムに複数のGAM Serverをインストールしないでください。
GAM Serverのインストール状況はコントロールパネルのアプリケーションの追加と削除で確認できます。

2.4.1. GAM Serverのインストール手順

次の手順にしたがって GAM Server をインストールします。

- 1) 装置本体の電源をONにして、OSを起動する。
- 2) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれたCD-ROMをドライブにセットする。
- 3) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥SETUP.EXE」を起動する。
[セットアップオプションの選択] ダイアログボックスが表示されます。

4) [GAM Serverインストール] を選び、 [次へ] ボタンをクリックする。

[セットアップの完了]ダイアログボックスが表示されます。



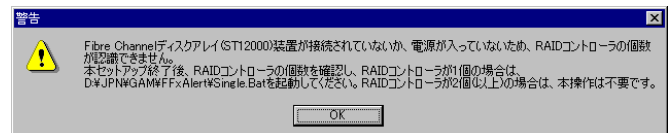
- 異なるバージョンのGAM Serverがインストールされていた場合は右のメッセージが表示されます。
[いいえ]ボタンをクリックするとセットアップを終了します。
アンインストールする場合は[はい]ボタンをクリックします。



- GAMドライバが検出された場合は右のダイアログボックスが表示されます。
[はい、直ちにコンピュータを再起動します。] を選び、 [完了] ボタンをクリックしてシステム再起動後、再度セットアップを実行してください。



- 右のメッセージが表示された場合は[OK]ボタンをクリックします。



Fibre Channel ディスクアレイ (ST12000) 装置に搭載されているRAIDコントローラ数を確認し、1個の場合は、セットアップ終了後、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥FFxAlert¥Single.bat」を起動してください。



Fibre Channel ディスクアレイ (ST12000) 装置に搭載されているRAIDコントローラが1個の場合、上記の " Single.bat " を実行しないとコントローラの一部が切り離された事を示すイベント「コントローラの異常が発生しました。」(詳細情報には"Kill partner"が表示されます)が定期的に通報され続けてしまいます。

- 5) [Global Array Manager[x.xx]の環境設定を行います。] チェックボックスにチェックマークをつけて、[完了] ボタンをクリックする。

Global Array Managerのコンフィグウィザード（環境設定ツール）が起動し、環境設定を新規に行うかどうかを確認する [質問] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

チェックボックスのチェックを外して [完了] ボタンをクリックするとGAM Serverのインストールが終了します（終了後、システムを再起動してください）。

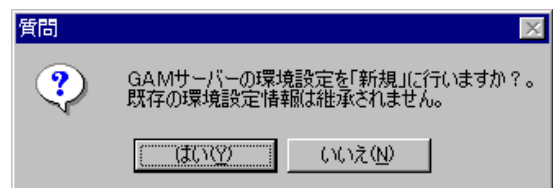
GAM Serverのインストール先のWindowsシステムディレクトリの「Gamserv」ディレクトリ内の「Configwz.exe」を起動することにより、コンフィグウィザードでの環境設定を行うことができます（「GAM Serverの環境設定」を参照してください）。

環境設定ツール起動時に右のような [上書き確認] ダイアログボックスが表示された場合は、[全てはい] をクリックして下さい。



- 6) [はい] ボタンをクリックする。

[サーバーのイベントログファイルパス入力] ダイアログボックスが表示されます。



- 7) GAM Serverが使用するイベントログファイルを作成するディレクトリを入力し、[次へ] ボタンをクリックする。

GAM Serverが使用するイベントログファイルの作成先ディレクトリを変更する場合は [参照] ボタンをクリックしてディレクトリを指定します。 [クライアントのIPアドレス入力] ダイアログボックスが表示されます。



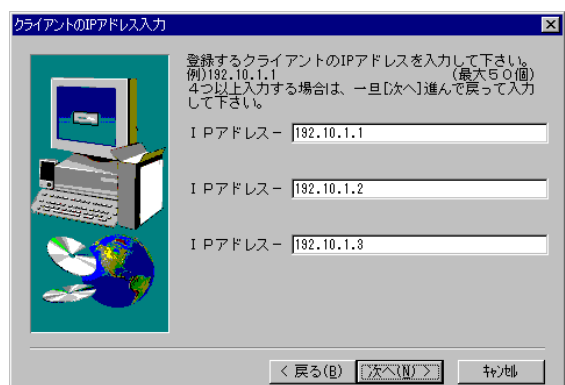
- 8) SAM ClientおよびGAM ClientをインストールするコンピュータのIPアドレスを入力して [次へ] ボタンをクリックする。

[クライアントのIPアドレス確認] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

・IPアドレスを4つ以上入力する場合は、IPアドレスを3つ入力後、いったん [次へ] ボタンをクリックして [クライアントのIPアドレス確認] ダイアログボックスを表示させます。ここで [戻る] ボタンをクリックすると、再



度 [クライアントのIPアドレス入力] ダイアログボックスでIPアドレスを追加して入力できます。

- 9) [クライアントのIPアドレス入力] ダイアログボックスで入力したIPアドレスの一覧から登録するIPアドレスを選び、[次へ] ボタンをクリックする。

[クライアントのIPアドレス登録] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

削除するIPアドレスがあるときは、そのIPアドレスをクリックして選択を解除 (反転表示させない) します(上の画面では「192.10.1.2」の選択が解除されています)。



- 10) 登録するIPアドレス一覧の内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックする。

コンフィグウィザードによる環境設定が完了すると [環境設定の完了] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

登録するIPアドレスを変更する場合は、[戻る] ボタンをクリックして、再度、IPアドレスを選び直します。



- 11) [はい、直ちにコンピュータを再起動します。] を選び、[完了] ボタンをクリックする。

システムが再起動されます。



以上でGAM Serverのインストールが完了しました。続いて、後続のGAM Serverの環境設定にしたがって環境設定を行ってください。なお、Express5800/100シリーズのWindows 2000にインストールした場合は、さらに「電源制御抑止ドライバのセットアップ」を行ってください。

2.4.2. GAM Serverの環境設定

2.4.2.1. GAMの管理者用アカウントgamrootの登録

SAM Client および GAM Client から GAM Server の Fibre Channel ディスクアレイ(ST12000)および Mylex ディスクアレイコントローラを管理するためには、以下の GAM 管理者用アカウントが必要です。

管理者用アカウント名 : gamroot (小文字)

所属するグループ : ドメインサーバの場合は「Domain Admins」
ドメインサーバ以外の場合は「Administrators」



ヒント

- ・ Windows NT 4.0 で動作している場合、gamroot ユーザは「管理ツール」グループの「(ドメイン)ユーザーマネージャ」で作成します。
- ・ Windows 2000 で動作している場合、「コンピュータ管理」にある「システムツール」の「ローカルユーザとグループ」で作成します。

2.4.2.2. GAM Serverの環境設定ファイルの修正

GAM Server の環境設定ファイルの修正は次の場合に行なう必要があります。

- ・ GAM Server インストール時に環境設定を行わなかったとき
- ・ 環境設定を変更するとき

GAM Server の環境設定ファイルには、次の情報が定義されています。

- ・ イベントの通知先である SAM Client および GAM Client の IP アドレス
(“gamevent.exe”で始まるコマンド行に指定された“-h xxx.xxx.xxx.xxx”が IP アドレスです)
- ・ GAM Server が使用するイベントログファイルの格納ディレクトリ
(“gamevlog.exe”で始まるコマンド行に指定された“-f C:¥WINNT¥System32¥GAMSERV¥gamevlog.log”が格納ディレクトリです)

GAM Server の環境設定ファイル「**gamscm.ini**」は、GAM Server のインストール先ディレクトリにあります。インストール先のディレクトリは次のとおりです。

¥winnt¥system32¥Gamserv



ヒント

「メモ帳」などのテキストエディタを利用して、直接、環境設定ファイル「**gamscm.ini**」の確認や修正ができます。

GAM Server の環境設定を行うときは、Global Array Manager の環境設定を行うためのプログラム「**configwz.exe**」を利用できます。「**configwz.exe**」は GAM Server のインストール先のディレクトリにある「**configwz.exe**」を起動してください(起動後の操作方法は前節の「GAM Server のインストール手順」の手順 7 以降を参照してください)。なお、「**configwz.exe**」は既存の環境設定を引継ぐことはできません。

2.4.2.3. アラート通報の設定

Fibre Channel ディスクアレイ(ST12000)のアラート通報を、GAM と ESMPRO/ServerManager が連携して行う場合は ESMPRO/ServerManager インストールした装置で以下の設定を行ってください。

「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれた CD-ROM をドライブセットする。

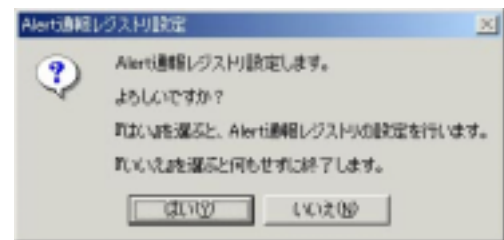
エクスプローラなどを使って、CD-ROM の「¥JPN¥GAM¥FFXALERT.EXE」を起動する。

[はい]ボタンをクリックする。

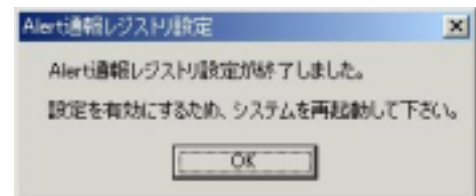


ヒント

[いいえ]ボタンをクリックすると設定を行わずに終了します。



[OK]ボタンをクリックします。



システムを再起動する。

2.4.2.4. クラスタ環境での動作設定

Fibre Channel ディスクアレイ(ST12000)を使用したクラスタ環境では、Fibre Channel ディスクアレイ(ST12000)のイベント監視を行うGAM Event Monitorサービスは、CLUSTERPROを構成する両方のサーバで動作させる必要があります。

2.5. GAM Serverのアンインストール

2.5.1. GAM Serverのアンインストール手順

次の手順にしたがって GAM Server のアプリケーションをアンインストールします。

GAM Serverのアンインストール手順の図中のx.xxはバージョンを表し、インストールされている GAM Serverのバージョンによって表示される内容が異なります。

- 1) 装置本体の電源をONにして、OSを起動する。
- 2) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれた CD-ROMをドライブにセットする。
- 3) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥SETUP.EXE」を起動する。
[セットアップオプションの選択] ダイアログボックスが表示されます。

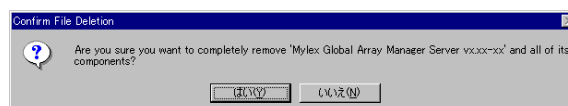
- 4) [GAM Serverアンインストール] を選び、[次へ] ボタンをクリックする。

オリジナル(Mylex)のGAM Serverアンインストーラが起動され、「Confirm File Deletion」ダイアログボックスが表示されます。



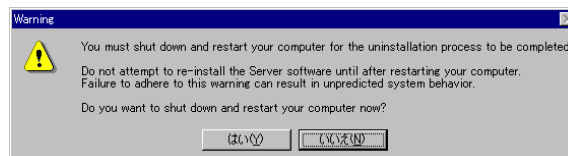
- 5) [はい]ボタンをクリックする。

GAM Serverのアンインストールが始まります。画面には [Remove Programs From Your Computer] ダイアログボックスが表示され、アンインストールの進捗を表示終了すると[Warning]ダイアログボックスが表示されます。

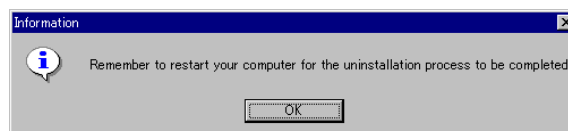


- 6) [いいえ]ボタンをクリックする。

[Information]ダイアログボックスが表示されます。

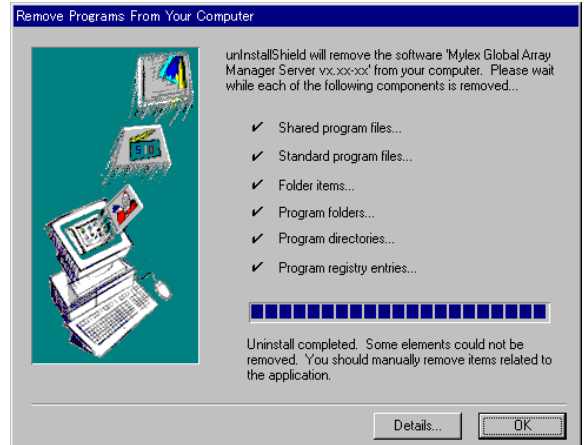


- 7) [OK]ボタンをクリックする。



8) [OK]ボタンをクリックする。

アンインストーラが終了し、[セットアップの完了]ダイアログボックスが表示されます。



9) [はい、直ちにコンピュータを再起動します。]を選び、[完了]ボタンをクリックする。

システムが再起動されます。



システムを再起動しないと、GAM Serverのアンインストールが不完全となり、GAM Serverのアンインストールができなくなる場合があります。



以上で GAM Server のアンインストールは終了です。なお、必要に応じて、電源制御抑止ドライバのアンインストール、GAMの管理者用アカウントである「gamroot」の削除を行ってください。

3. SAM Clientのセットアップ

SAM Clientには、GAM Server4.00対応の**SAM Client 4.20**とGAM Server5.00対応の**SAM Client 5.00**があります。

3.1. SAM Client 4.20の動作環境

SAM Client 4.20が動作するために必要な環境について説明します。

・ ハードウェア

- 本体
 - : Express5800シリーズ
 - : PC98-NXシリーズ
 - : PC-9800シリーズ
 - : PC/AT互換機
- メモリ
 - : OSの動作に必要なメモリ + 4MB以上(OSの動作に必要なメモリ + 16MB以上を推奨します)
- ハードディスクの空き容量
 - : 8MB以上 (インストール時にはさらに4MB以上のディスク空き容量が必要、16MB以上の空き容量がある場合を推奨します)

・ ソフトウェア

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows NT Version 4.0
- Microsoft Windows 95
- Microsoft Windows 98
- Microsoft Windows Me

ESMPROと連携させるときは、以上のうちのいずれかのOSがインストールされていることに加え、次のソフトウェアが必要です。

- ESMPRO/ServerManager

・ 対応するGAM Server

- GAM Server 4.00

3.2. SAM Client 5.00の動作環境

SAM Client 5.00が動作するために必要な環境について説明します。

・ハードウェア

- 本体 : Express5800シリーズ
: PC98-NXシリーズ
: PC-9800シリーズ
: PC/AT互換機
- メモリ : OSの動作に必要なメモリ + 4MB以上(OSの動作に必要なメモリ + 16MB以上を推奨します)
- ハードディスクの空き容量 : 8MB以上 (インストール時にはさらに4MB以上のディスク空き容量が必要、16MB以上の空き容量がある場合を推奨します)

・ソフトウェア

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows NT Version 4.0
- Microsoft Windows 98
- Microsoft Windows Me

ESMPROと連携させるときは、以上のうちのいずれかのOSがインストールされていることに加え、次のソフトウェアが必要です。

- ESMPRO/ServerManager

・対応するGAM Server

- GAM Server 5.00

3.3. SAM Clientをインストールする前に

SAM Clientをインストールするときは、次に示す事柄を準備しておく必要があります。

- ・ マウスまたはその他のポインティングデバイスが使えること。
- ・ Administratorsグループでログオンしていること(Windows 2000 または Windows NTの場合)。
- ・ TCP/IPの設定が終了していること。
- ・ ESMPRO/ServerManagerのインストールが完了していること (ESMPROとの連携を行う場合のみ)。



- ・ GAM ServerとSAM Clientは定期的に通信を行っているため、GAM ServerとSAM Clientの間に課金対象のネットワークを使用することはお勧めできません。
- ・ 旧バージョンのSAM Clientが既にインストールされている場合、強制的にアンインストールされた後、最新バージョンが新たにインストールされます。

3.4. SAM Clientのインストール

3.4.1. SAM Clientのインストール手順

SAM Clientのインストール方法について説明します。

SAM Clientのインストール手順の図中のx.xxはバージョンを表し、インストールするSAM Clientのバージョンによって表示される内容が異なります。

SAM Clientのインストールは、「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれたCD-ROMを使用します。

次の手順に従ってSAM Clientをインストールしてください。

- 1) インストールするコンピュータの電源をONにしてOSを起動する。
- 2) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれた CD-ROMをドライブにセットする。
- 3) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥SETUP.EXE」を起動する。

[セットアップオプションの選択] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

SAM Client 5.00 を指定してインストールするには、
- CD-ROM の「¥JPN¥GAM¥WIN¥SETUP.EXE」
を起動します。

SAM Client 4.20 を指定してインストールするには、
- Windows NT4.0 の場合は CD-ROM の「¥JPN¥GAM¥NT4¥SETUP.EXE」
- Windows NT4.0 以外の場合は CD-ROM の「¥JPN¥GAM¥W2K¥SETUP.EXE」
を起動します。

- 4) [SAM Clientインストール] を選び、[次へ] ボタンをクリックする。

[インストール先ディレクトリの指定] ダイアログボックスが表示されます。



- 5) SAM Clientのインストール先ディレクトリを指定して、[次へ] ボタンをクリックする。

[セットアップの完了] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

・インストール先ディレクトリを変更する場合は、[参照] ボタンをクリックしてディレクトリを指定します。

・他のバージョンのGAM ClientやSAM Clientがインストールされている環境に



インストールする場合はインストール先のディレクトリが重複しないように注意してください。

6) [Global Array Manager[x.xx]の環境設定を行います。] チェックボックスにチェックマークをつけて、[完了] ボタンをクリックする。

Global Array Managerのコンフィグウィザード（環境設定ツール）が起動します。コンフィグウィザードが起動してからしばらくすると、コンフィグウィザードによる環境設定が完了し、[環境設定の完了] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

- ・チェックボックスのチェックを外して [完了] ボタンをクリックするとSAM Clientのインストールが終了します。SAM Clientのインストール先ディレクトリ内の「configwz.exe」を起動することにより、コンフィグウィザードでの環境設定を行うことができます（「SAM Clientの環境設定」を参照してください）。
- ・ESMPRO/ServerManagerがインストールされていないシステムでは右のダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてください。この後、ESMPRO/ServerManagerをインストールした場合は環境設定を行ってください。



7) [完了] ボタンをクリックする。

SAM Clientのインストールが終了します。



以上でSAM Clientのインストールは完了しました。この後の「SAM Clientの環境設定」を参照して、環境設定を行ってください。

3.4.2. SAM Clientの環境設定

・ESMPRO と連携をするための環境設定

SAM Client は、ESMPRO と連携させることで、ESMPRO の統合ビューアのメニューから SAM Client を起動できるようになります。



ESMPRO と連携するための環境設定は、次の場合に行なってください。

- ・SAM Client のインストール時に環境設定を行わなかったとき
- ・ESMPRO/Server Manager を SAM Client の後にインストールしたとき

SAM Client と ESMPRO を連携させるための環境設定は、SANArray Manager の環境設定を行うためのプログラム「コンフィグウィザード」を使用します。「コンフィグウィザード」は、SAM Client のインストール先のディレクトリにある「**configwz.exe**」を起動することで動作します。「**configwz.exe**」を起動すると、ESMPRO と連携するための設定を自動的に行います。

3.5. SAM Clientのアンインストール

管理コンピュータ (Windows95/98/MeまたはWindows 2000、Windows NT 4.0) にインストールされたSAM Clientをアンインストールします。

3.5.1. SAM Clientのアンインストール手順

SAM Client のアンインストールは「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれた CD-ROM を使用します。次の手順に従って、SAM Client をアンインストールしてください。

SAM Clientのアンインストール手順の図中のx.xxはバージョンを表し、インストールされているSAM Clientのバージョンによって表示される内容が異なります。

- 1) アンインストールするコンピュータの電源をONにしてOSを起動する。
- 2) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれた CD-ROMをドライブにセットする。
- 3) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥SETUP.EXE」を起動する。

[セットアップオプションの選択] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

SAM Client5.00 をアンインストールするには、CD-ROM の「¥JPN¥GAM¥WIN¥SETUP.EXE」を起動します。

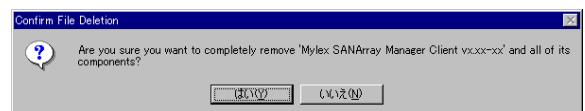
- 4) [SAM Clientアンインストール] を選び、[次へ] ボタンをクリックする。

オリジナル(Mylex)のSAM Clientアンインストーラが起動され、「Confirm File Deletion」ダイアログボックスが表示されます。



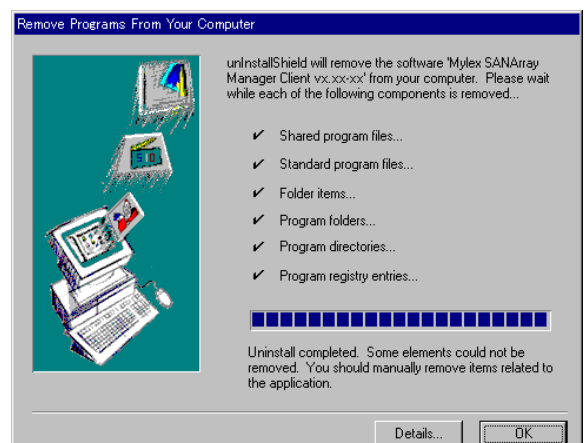
- 5) [はい] ボタンをクリックする。

[Remove Programs From Your Computer] ダイアログボックスが表示されます。



- 6) [OK] ボタンをクリックする。

アンインストーラが終了し、[セットアップの完了] ダイアログボックスが表示されます。



7) [完了] ボタンをクリックする。



以上でSAM Clientのアンインストールは終了です。

4. GAM Clientのセットアップ

GAM Clientには、GAM Server4.00対応の**GAM Client 4.00**があります。Express5800/300シリーズでは、Mylexディスクアレイコントローラが接続対象外のため、GAM Server5.00対応のGAM Clientはありません。

4.1. GAM Client 4.00の動作環境

GAM Client 4.00が動作するために必要な環境について説明します。

・ ハードウェア

- 本体 : Express5800シリーズ
: PC98-NXシリーズ
: PC-9800シリーズ
: PC/AT互換機
- メモリ : OSの動作に必要なメモリ + 4MB以上(OSの動作に必要なメモリ + 16MB以上を推奨します)
- ハードディスクの空き容量 : 8MB以上 (インストール時にはさらに4MB以上のディスク空き容量が必要、16MB以上の空き容量がある場合を推奨します)

・ ソフトウェア

- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows NT Version 4.0
- Microsoft Windows 95
- Microsoft Windows 98
- Microsoft Windows Me

ESMPROと連携させるときは、以上のうちのいずれかのOSがインストールされていることに加え、次のソフトウェアが必要です。

- ESMPRO/ServerManager

・ 対応するGAM Server

- GAM Server 4.00

4.2. GAM Clientをインストールする前に

GAM Clientをインストールするときは、次に示す事柄を準備しておく必要があります。

- ・ マウスまたはその他のポインティングデバイスが使えること。
- ・ Administratorsグループでログオンしていること(Windows 2000 または Windows NT の場合)。
- ・ TCP/IP の設定が終了していること。
- ・ ESMPRO/ServerManager のインストールが完了していること (ESMPRO との連携を行う場合のみ)。



- ・ GAM ServerとGAM Clientは定期的に通信を行っているため、GAM ServerとGAM Clientの間に課金対象のネットワークを使用することはお勧めできません。
- ・ 旧バージョンのGAM Clientが既にインストールされている場合、強制的にアンインストールされた後、最新バージョンが新たにインストールされます。

4.3. GAM Clientのインストール

4.3.1. GAM Clientのインストール手順

GAM Clientのインストール方法について説明します。

GAM Clientのインストール手順の図中のx.xxはバージョンを表し、インストールするGAM Clientのバージョンによって表示される内容が異なります。

GAM Clientのインストールは、「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれたCD-ROMを使用します。

次の手順に従ってGAM Clientをインストールしてください。

- 1) インストールするコンピュータの電源をONにしてOSを起動する。
- 2) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれた CD-ROMをドライブにセットする。
- 3) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥SETUP.EXE」を起動する。
[セットアップオプションの選択] ダイアログボックスが表示されます。
- 4) [GAM Clientインストール] を選び、[次へ] ボタンをクリックする。

[インストール先ディレクトリの指定]ダイアログボックスが表示されます。



- 5) GAM Clientのインストール先ディレクトリを指定して、[次へ] ボタンをクリックする。

[セットアップの完了] ダイアログボックスが表示されます。



- ・インストール先ディレクトリを変更する場合は、[参照] ボタンをクリックしてディレクトリを指定します。
- ・他のバージョンのGAM ClientやSAM Clientがインストールされている環境にインストールする場合はインストール先のディレクトリが重複しないように注意してください。



6) [Global Array Manager[x.xx]の環境設定を行います。] チェックボックスにチェックマークをつけて、[完了] ボタンをクリックする。

Global Array Managerのコンフィグウィザード（環境設定ツール）が起動します。コンフィグウィザードが起動してからしばらくすると、コンフィグウィザードによる環境設定が完了し、[環境設定の完了] ダイアログボックスが表示されます。



ヒント

- ・チェックボックスのチェックを外して[完了]ボタンをクリックするとGAM Clientのインストールが終了します。GAM Clientのインストール先ディレクトリ内の「configwz.exe」を起動することにより、コンフィグウィザードでの環境設定を行うことができます（「GAM Clientの環境設定」を参照してください）。
- ・ESMPRO/ServerManagerがインストールされていないシステムでは右のダイアログボックスが表示されます。[OK] ボタンをクリックしてください。この後、ESMPRO/ServerManagerをインストールした場合は環境設定を行ってください。



7) [完了] ボタンをクリックする。

GAM Clientのインストールが終了します。



以上でGAM Clientのインストールは完了しました。この後の「GAM Clientの環境設定」を参照して、環境設定を行ってください。

4.3.2. GAM Clientの環境設定

・ESMPRO と連携をするための環境設定

GAM Client は、ESMPRO と連携させることで、ESMPRO/ServerManager の統合ビューアのメニューから GAM Client を起動できるようになります。



ESMPRO と連携するための環境設定は、次の場合に行なってください。

- ・GAM Client のインストール時に環境設定を行わなかったとき
- ・ESMPRO/ServerManager を GAM Client の後にインストールしたとき

GAM Client と ESMPRO を連携させるための環境設定は、Global Array Manager の環境設定を行うためのプログラム「コンフィグウィザード」を使用します。「コンフィグウィザード」は、GAM Client のインストール先のディレクトリにある「**configwz.exe**」を起動することで動作します。「**configwz.exe**」を起動すると、ESMPRO と連携するための設定を自動的に行います。

4.4. GAM Clientのアンインストール

管理コンピュータ（Windows95/98/MeまたはWindows 2000、Windows NT 4.0）にインストールされたGAM Clientをアンインストールします。

4.4.1. GAM Clientのアンインストール手順

GAM Clientのアンインストールは「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれたCD-ROMを使用します。次の手順に従って、GAM Clientをアンインストールしてください。

GAM Clientのアンインストール手順の図中のx.xxはバージョンを表し、インストールされているGAM Clientのバージョンによって表示される内容が異なります。

- 1) アンインストールするコンピュータの電源をONにしてOSを起動する。
- 2) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれたCD-ROMをドライブにセットする。
- 3) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥SETUP.EXE」を起動する。
[セットアップオプションの選択] ダイアログボックスが表示されます。

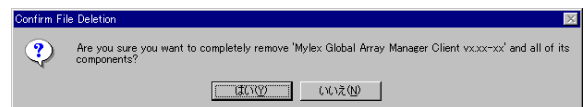
- 4) [GAM Clientアンインストール] を選び、[次へ] ボタンをクリックする。

オリジナル(Mylex)のGAM Clientアンインストーラが起動され、「Confirm File Deletion」ダイアログボックスが表示されます。



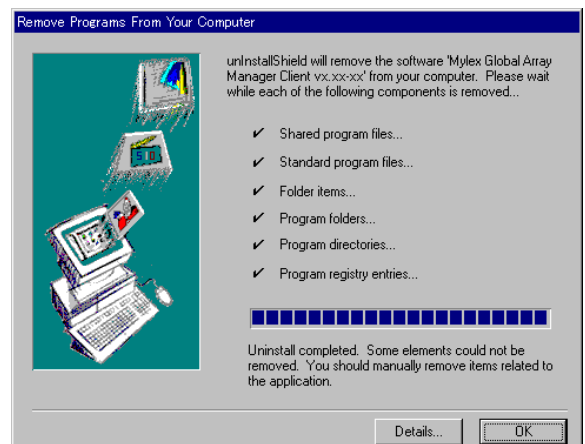
- 5) [はい] ボタンをクリックする。

[Remove Programs From Your Computer] ダイアログボックスが表示されます。



- 6) [OK] ボタンをクリックする。

アンインストーラが終了し、[セットアップの完了] ダイアログボックスが表示されます。



7) [完了] ボタンをクリックする。



以上でGAM Clientのアンインストールは終了です。

5. 電源制御抑止ドライバのセットアップ

GAM運用中の休止状態やスタンバイ状態への移行はサポート対象外です。電源制御抑止ドライバ「GAM Standby/Hibernation Lock」をインストールすることで、誤って、休止状態やスタンバイ状態へシステムが移行するのを抑止することができます。

5.1. GAM Standby/Hibernation Lockの動作環境

この機能はGAM ServerやGAM Clientが動作する以下の環境にインストールすることができます。

・オペレーティングシステム

Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system

Microsoft® Windows® 2000 Server operating system

Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server operating system



<GAM Standby/Hibernation Lockをインストールする場合の注意事項>

デバイスマネージャのシステムデバイスに「NEC Standby/Hibernation Lock」または「Standby/Hibernation Lock」が既にある場合、「GAM Standby/Hibernation Lock」をインストールする必要はありません。

インストールした場合、「GAM Standby/Hibernation Lock」アンインストール後に「NEC Standby/Hibernation Lock」または「Standby/Hibernation Lock」を再インストールする必要があります。

5.2. GAM Standby/Hibernation Lockのインストール

次の手順に従ってGAM Standby/Hibernation Lockをインストールします。

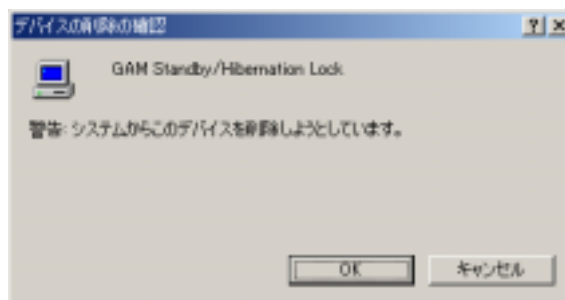
- 1) 管理者権限のあるアカウント (administrator等)で、システムにログオンしてください。
- 2) インストール手続きを始める前に、実行中のアプリケーションを終了させてください。
- 3) 「Mylex Disk Array Controller Management Software」と書かれたCD-ROMをドライブにセットする。
- 4) エクスプローラなどを使って、CD-ROMの「¥JPN¥GAM¥ACPIDRV¥GAMACPI.BAT」を起動する。
- 5) コマンドプロンプトに以下のメッセージが表示されます。
Driver Installed successfully.

以上で、インストールは完了です。

5.3. GAM Standby/Hibernation Lockのアンインストール

GAM Standby/Hibernation Lockをアンインストールする場合は次の手順に従ってください。

- 1) 管理者権限のあるアカウント (administrator等)で、システムにログオンしてください。
- 2) スタートメニューから[設定]を選択し、[コントロールパネル]を起動します。
- 3) [管理ツール]内の[コンピュータの管理]を起動し、[デバイスマネージャ]をクリックします。
デバイスの一覧が表示されます。
- 4) デバイスの一覧より[システムデバイス]、[GAM Standby/Hibernation Lock]の順でダブルクリックします。
[GAM Standby/Hibernation Lockのプロパティ]画面が表示されます。
- 5) [ドライバ]タブをクリックし、[削除(U)]をクリックします。
以下のような[デバイスの削除の確認]画面が表示されます。
[OK]をクリックしてください。



以上でアンインストールは完了です。



GAM Standby/Hibernation Lockは、他のGlobal Array Manager関連モジュールから完全に独立した単体モジュールです。上記手順によってアンインストールされるモジュールは、GAM Standby/Hibernation Lockでインストールされたモジュールのみです。したがって、このモジュールをアンインストールしてもGlobal Array Manager本来の動作には一切影響を与えません。



<GAM Standby/Hibernation Lockをアンインストールする場合の注意事項>

インストール前に「NEC Standby/Hibernation Lock」または「Standby/Hibernation Lock」が既にインストールされていた場合、「GAM Standby/Hibernation Lock」アンインストール後に「NEC Standby/Hibernation Lock」または「Standby/Hibernation Lock」を再インストールしてください。

5.4. 注意事項

GAM Standby/Hibernation Lockをインストールすると、スタンバイ及び休止状態への移行はできなくなります。例えば、シャットダウンメニューから休止状態を選択するとポップアップが表示され、移行が中断されます。



また、イベントログに以下のログが登録されます。



このポップアップは、「GAM Standby/Hibernation Lock」のエラーではありません。これは、「GAM Standby/Hibernation Lock」がスタンバイ及び休止状態への移行を正常に抑止した結果表示されているものです。また、このポップアップはオペレーティングシステムが表示しているものであり、表示しないようにすることはできません。ポップアップは、「OK」をクリックして終了します。

また、イベントログも同様にオペレーティングシステムが登録するログであり、スタンバイ/休止状態の違いに関係なく「システムをスリープできませんでした」と表示されます。